

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【つばさ小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	①問題を発見・探究・解決する力 ②情報を活用する力 ③自ら学習を調整する力 ④協働して学習する力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	①単元や授業の始めに見通しを持つ時間を設定し、「問題→予想→見通し→解決」の思考の流れを身に付けさせる。 ②情報を読み取るための視点や全教科で共通のものとして指導する。 ③その時間のめあてをもたせ、めあてに対する振り返りをする時間を確保する。また、振り返りから次時のめあてを考 えられるよう指導する。 ④ペアワーク・グループワークの後に、1人で考えを整理し他者の考えを取り入れる時間を設ける。 【①～④について、学年の実態に合わせて1学期より実施・毎時間】

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
	結果提供(2月)	
↓		
今年度の成果と 次年度の課題	さいたま市学習状況調査(学力) <小3～中3>(1月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	学力向上策の充実 ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③中間評価を経ての取組 ④調査結果を活用した授業
結果から考えられる 児童生徒の実態	

②	全国学力・学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	①調査問題の振り返り(4月) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
↓	
結果から考えられる 児童生徒の実態	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業

③	中間評価
学力向上策の 実施状況	評価(※)
↓	
学力向上策の 見直し	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)